



# 禅の里

門前東小学校だより

令和4年1月31日 第11号

## 来年度の学級編成

門前東小学校 校長 浅見 淳一

1月14日は、授業参観、学級懇談会、教育懇話会、PTA専門委員会においていただき、誠にありがとうございました。教育懇話会では、市教育長から市の教育方針について説明があり、本校からは今年度の教育活動の報告を行いました。そして質疑応答では、様々な質問があり、たいへん有意義な時間になったと思います。今回は、質問にもあった、来年度の学級編成についてお伝えしたいと思います。

令和4年度の児童数（見込み）に基づく学級編成のパターンは、以下の2通りです。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
人数	5	7	7	9	6	9
完全複式	5	7	16		15	
変則複式	5	14		15		9

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	306	315	245	245	175	175
社会	-	-	70	90	100	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科	-	-	90	105	105	105
生活	102	105	-	-	-	-
音楽	68	70	60	60	50	50
図画工作	68	70	60	60	50	50
家庭	-	-	-	-	60	55
体育	102	105	105	105	90	90
特別の教科 道徳	34	35	35	35	35	35
特別活動	34	35	35	35	35	35
総合的な 学習の時間	-	-	70	70	70	70
外国語活動	-	-	35	35	-	-
外国語	-	-	-	-	70	70
合計	850	910	980	1015	1015	1015

学級編成に関する法律に則ると、2通りの学級編成が可能です。ただ、学校としては、変則複式はデメリットが大きいため、完全複式を選択します。（ただし、来年度の3年生か4年生が4月末までに一人でも増えるようなことがあれば、合わせて17人となるので、3・4年で複式学級を編成することができなくなり、今年度同様、2・3年と4・5年の変則複式にするしか選択肢がなくなります。）

完全複式にはない、変則複式のデメリットとは具体的に何でしょうか。次に2点紹介します。

### ① 教科・時数が異なる

複式学級では、基本的に両学年とも同じ教科で時間割を組みます。ところが、2・3年の変則複式では、「生活」は2年にしかなく、「社会」「理科」「総合」「外活」は3年にしかありません。また、国語（書写含む）では、2年は週9時間、3年は週7時間と、授業時数が大きく違ったり、6時間目まである日は、2年が週1日、3年は週3日のため、その日の最後の授業が終わった後で「帰りの会」をすることができない日が、週2日もあったりします。

### ② 指導内容が異なる

体育や図工、音楽では、児童の発達段階に合わせ、学年毎ではなく「低」「中」「高」毎に指導内容がまとまっています。音楽では、使う楽器そのものが違って（2年は鍵盤ハーモニカ、3年はリコーダー）いたり、体育では、ボールを使う種目のほとんどが低・中・高で違っていたりするなど、変則複式では、一緒に授業をする上で難しい点が多くあります。

しかし、完全・変則を問わず、複式には大きなメリットもあります。例えば、少ない人数の学級より、ある程度人数が多い学級の方が、話し合い学習をする時も、体育でゲームをする時も、充実した学習をすることができます。複式で行うことが難しい教科（国語、社会、理科）は、片方の学年を複式授業解消の先生に担当してもらい、単式授業を行う予定です。

本校は、今後も、児童の学校生活を充実したものとすため、児童のため誠心誠意努めてまいり所存です。ご理解・ご支援のほど、よろしくお願いたします。

## 2月の予定

日	曜	学校行事
1	火	
2	水	くしひ保育所松組さんとの交流1年
3	木	
4	金	門前中学校入学説明会6年
5	土	
6	日	ノーゲームデー
7	月	
8	火	
9	水	クラブ⑨（最終）
10	木	
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	指導主事計画訪問C
15	火	全校集会⑤
16	水	ノーゲームデー、児童委員会⑩
17	木	6年生を送る会、学校評議員会兼学校関係者評価委員会②
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	天皇誕生日
24	木	
25	金	
26	土	ノーゲームデー
27	日	
28	月	児童集会⑩、共同調理場運営委員会



## ヤマメ放流

1月13日、雪がちらつく中、今年も八ヶ川へヤマメの放流に行ってきました。児童は、昨年から一人につき卵二つずつ担当し、稚魚としてひとり立ちできるまで育ててきました。

そしてこの日が、お別れとなる放流の日でした。昨年はかなりの数の稚魚が途中で死んでしまいましたが、今年



はほとんどの児童が二匹とも無事育てることができ、もしものために職員で育てていた稚魚の出番はほとんどありませんでした。

児童たちは、「元気でね」など、思い思いのお別れをしました。きっといつか、大きくなって戻ってきてくれることでしょう。職員の育てたヤマメも、児童会代表の手で、無事放流してもらうことができました。

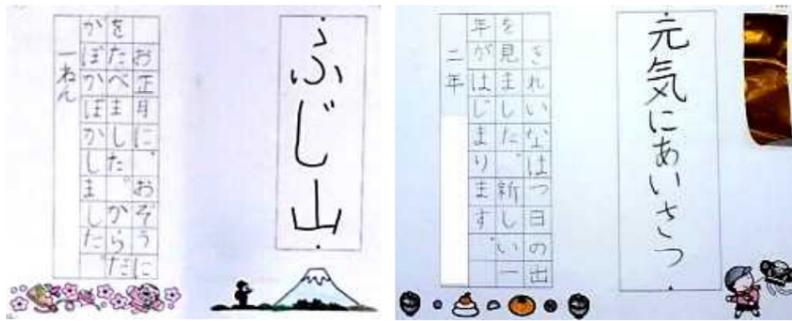


# 書き初め大会

3学期始業式のあった1月11日に、書き初め大会を行いました。金賞は各学級2割が目安です。この日は、児童全員が、これまでの練習の成果を発揮しようと真剣に頑張りました。

結果、金賞を獲得した児童は以下の通りです。本当におめでとう。

審査は時間がかかりました。上手な児童が多く、選ぶのが難しかったからです。最終的に金賞がもらえなかった児童も、本当に上手でした。来年も頑張ってください。



1年  
4年  
6年

2年  
5年

3年

# 卒業写真

1月27日、体育館で、卒業記念写真を撮りました。児童・職員とも欠席ゼロ。良かったです。まん延防止等重点措置で厳しい状況ではありますが、卒業式の日も、全員元気に出席してくれることを期待しています。

卒業式は、3月18日（金）10時の予定です。



# 授業参観、教育懇話会

1月14日、授業参観、学級懇談会、教育懇話会、PTA専門委員会を行いました。授業参観は、百人一首大会を行いました。児童のみならず、保護者の方々もたいへん喜んで参観してくださったので、大成功だったのではないかと思います。（児童の「一枚でも多く覚えたい」という意欲も、例年以上のものがありません。）

昨年の1月は「縄跳び大会」を参観していただいたので、これで来年1月の授業参観は、通常の授業参観に戻す予定です。冬休みの札暗記にご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



教育懇話会では、市教委から、市の教育政策について説明があり、本校からは、今年度の教育活動について、VTRも交えながら報告しました。

質疑応答では、時間が足りないほどの質問がありました。ありがとうございました。本校は、当日皆様からいただいたお声を十分念頭に置き、これからの教育活動に臨みます。今後も、よろしくお願いいたします。

# なわとび大会

1月27日、なわとび大会を行いました。今年は新型コロナウイルス感染症の猛威の中だったため、いつも以上に徹底した感染症対策を行いました。少し油断しただけでも先生方から厳しく注意されるため、児童たちも気を引き締めていました。



肝心のなわとびでは、日頃の練習の成果を十分に発揮。低学年の2名を含む多くの児童が3分跳びを達成し、8の字跳びでは、どの縦割り班も上手に跳び続けていました。「すご技披露」でも、3重跳びを何度も跳ぶ児童を含め、たくさんの児童が、たいへんレベルの高い技を披露してくれました。

今年も保護者の方々に観ていただきありがとうございました。

